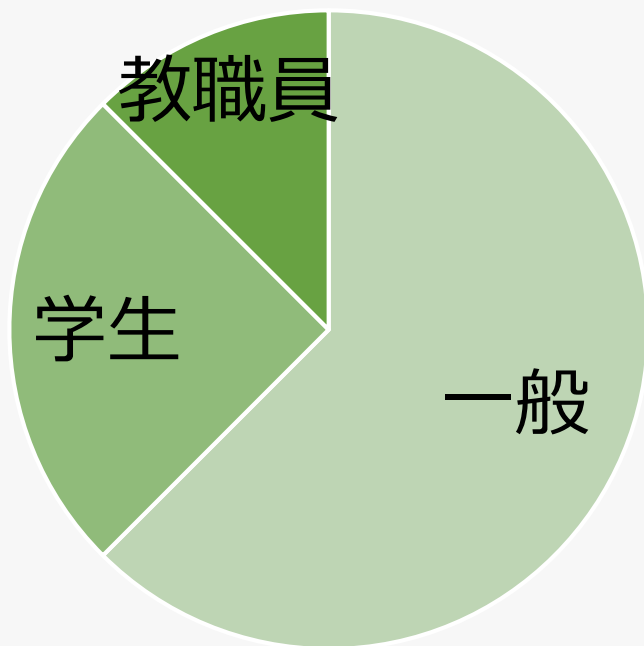




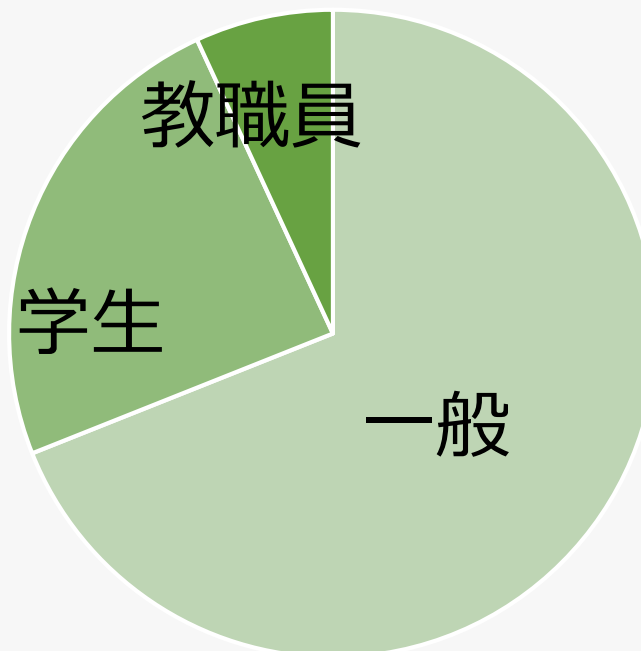
参加者

2月



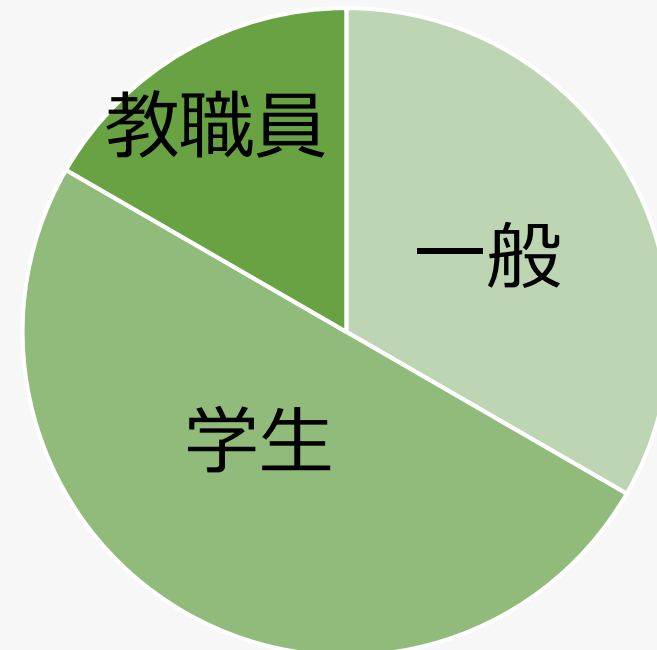
24名

5月



29名

7月



12名

[illegible][illegible][illegible]

みのりの小道通信 2023年7月号

大学開放事業：ミニ学術植物園「みのりの小道」を活用した
「学生・地域とともに育ち、歩む大学」づくり

島根大学(松江キャンパス)松江市西川陣町 1060
TEL : 0852-32-6492 (生物資源科学部 事務室)
Email : kodomono.sonora@gmail.com (山岸)

2023年7月8日 発行

▼今回のみのりの小道のメインイベント「竹で〇〇を流す」のため、前日準備として、生資 3 号館 1 階に竹を設置した後、撮影してくれた写真を見て、茨城こいる山岸が考えたことを二点 (当日は大雨が予想されたため、室内で楽しめるように学生たちが工夫)。

①3 号館の 1 階は、ビロティとは言え、床は濡れたら少し面倒くさい材質だったような気が…。大人になると、やる前 (楽しむ前) から、流したソーメン等が下にこぼれたり、水で濡れたりすることを考えて、「やっぱり地面 (屋外) でやるのがいいよね」という発想になる。でも後片付けのことはあまり気にせずに、ゆっくりのんびり楽しもうと思う気持ちがまず大事。

②半割にした竹を天井から麻ひもで吊しているように見えるが、竹を固定するの中心を通る線 (直径) の上に麻ひもがあると、かたまりで流れてきめなミニマト、ゼリナーなどが引っかかって溢れてこぼれ落ちる。竹にドリルで穴を開けてヒモを結んでいる。⇒これも「調整」することで、何とかなるかもしれないし、やる前から「結局やらない、という子どもたちを、今、フリーで、まずはやりながら、失敗しながら考えるが」



前回 第 187 回みのりの小道の様子

▼日時: 2023 年 5 月 3 日 (水祝) 10:00~14:00

▼参加者: 29 名 (一般 20 名・学生 7 名・教職員)

▼主な内容: マブルーベリー草取り・マミョウジャガイモの遊具づくり・マナスラナミザクラ収穫・マ近況報告

▼主な感想: マ久しぶりの参加だったから一緒に協力して作業するのが楽しく、一箇の話を聞いて、自分もやってみたい。現場実習で習ったカラスノエンドウがこい遊び姿や今日のお話 (一本プランコ) とれる環境づくりをするという事がとてもた。仕事にも生かしていきたいと思っについて様々な人の話を伺いたい。

今回 第 188 回みのりの小道の主な予定

▼日時: 2023 年 7 月 8 日 (土) 10:00~14:00

▼場所: 「みのりの小道」(生資学部 2 号館と 3 号館の間)

▼主なスケジュール:

▽10:00~10:30 準備: みのりの小道やその周辺の「みのりの小道」の整備

▽10:30~13:30 本番: 「みのり」を探し、それにまつわる知識を学ぶ

前半 (12 時半まで): ◇ブラックベリー・ブルーベリー・ヤマモモの定植等

後半 (12 時半から <オンライン>): ◇ヤマモモジャムの試食 ◇近況報告

▽13:30~14:00 片付け ※準備、本番、片付けのどこから参加しても・抜けても OK。

▼参考 島根大学の感染拡大防止措置: ママスク着用、▽体調不良者は立ち入りを禁止、▽自宅での体温測定、▽手指洗浄の徹底、▽3密状態の回避 ※<https://www.shimane-u.ac.jp/docs/2020080500038/>

次回 第 189 回みのりの小道の予定

▼2023 年 10 月 14 日 (土) 10:00~14:00 準備: 片付け含む。コアタイムは 12:30~13:30、▽ブルーベリー管理 (草取り、施肥)、半月畑の管理、ブルーベリージャム試食、カキやザクロ、ナツメの収穫等 ※詳細は島根大学 大学教育センター 大学開放事業一覧をご覧ください (https://www.ercil.shimane-u.ac.jp/course/open_univ/)。オンライン (Zoom) での参加も可能。

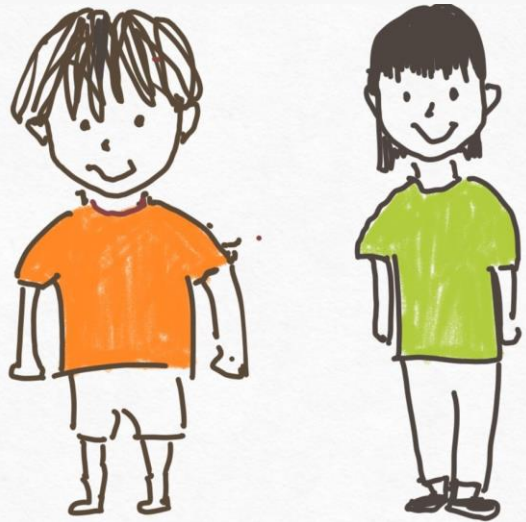
開演 本日のみのりの小道で見つけることのできる主な草花 by 深田耕太郎 (生物資源科学部教員)



オオアレチノギク、ツユクサ、オオバコ、ズヒキ、アルストロメリア、アジサイ、ザクロなどの花が咲いている(と思う)。



みのりの小道の意義



出会いの場





みのりの小道の意義



自然との付き合い方を学ぶ場



みのりの小道の意義



学内の自然を管理する場

今後の展開

The background of the image shows numerous black plastic seedling trays filled with soil and small green seedlings. The trays are arranged in rows, and the seedlings are at various stages of growth. The entire image has a semi-transparent green overlay.

現在の島根県の農家
の平均年齢
70歳

The background of the image shows numerous black plastic seedling trays arranged in rows. Each tray contains many small, green seedlings at various stages of growth, some with two leaves and others just starting to sprout. The entire image is overlaid with a semi-transparent green filter. The text is centered over the middle of the image.

ヤバい
若者に農や食に興味
をもってもらわないと





みのりの畠(はたけ)

農に身近になってもらうために



ストリートに面
したところで農
作業

農をキャンパス
風景の一部に

農の楽しさと
大変さ
実感

食べ物を作る技
術を学び、
そこから生きる
自信

A background image showing numerous small black plastic pots arranged in rows. Each pot contains a young green seedling with two leaves, growing out of a light-colored granular substrate. The entire image is overlaid with a semi-transparent green filter.

ご清聴ありがとうございました